

大堀川堤の 種蒔き作業レポート

11月4日(日)10時から恒例のワイルドフラワ - 種蒔きを実施した。
前日来、朝までびしょびしょに降っていた雨は7時頃になると晴れ間が(^_^;)を覗かせ、

作業が始まる10時頃は雲ひとつない真っ青な空。気持ちいい。

参加者は 木村 守、 蓮見 康、 箕内(ミノチ)忠夫、 堤田敏夫、 最上昭和、
志茂武男、 伊藤 清、 青木保雄、 鈴木健弘、 河井の十人。

場所は北柏橋のすぐそば幅5メートル、長さ約4~50メートルの細長い区域。

セイタカアワダチソウ、ススキなど背丈2米ほどの雑草が一面をびっしり占領している。先ずはこの草を取り除く作業から始める。



予め環境サービス事務所から借り受けた四台の草刈り機が有力な援軍だ。早くも鈴木さんが唸りをあげて草を刈り取っていく。去年からこの草刈り機を利用し始めて、作業効率が大幅にアップした。みんなが協力して根っこを掘り、草をどかして約2時間でほぼきれいに整地できた。



次は種蒔き。この種は“みどりの基金”から頂いたワイルドフラワーの種で、今年は去年より100グラム多い500グラム(2万円相当?)だ。寺尾さんが申請してたのを最上さんが前日基金から貰ってきて、3等分したのを花咲かじ~さんよろしく蒔いて歩いていく。

今回から植木名人の箕内(ミノチ)さんが加わって、持参の十二単(じゅうにひとえ)の苗25本ほどを植えている。これからもぼちぼちこういった草花を植えてくれるという。

仕上げは水撒き。今回から27,510円ナリで求めた吸水・散水用ポンプとホースが初登場。これは前年度のLove Our Bay募金で頂いたお金で購入したポンプだ。木村さん、鈴木さんがポンプ役を務め、蓮見さんが放水官役になって出初式は無事挙行された。ホースが曲がりやすく、その都度断水したが、なんとか放水は成功した。

この後はお待ちかねの慰労会、風車小屋前には最上さんがシートを敷いて今か今かと待ちわびる中、ビールとワンカップでカンパ〜イ!! いやー、この一杯はきくうー。暖かい陽光の下での弾んだ声が周囲にはじける秋の昼下がりでした。

§ ^ . ^ § (*_*) ^o^(



新年会のお知らせです。

- [期日] 2002年 1月19日(土) 午後6時より
[場所] 《 日本海 》東口店 TEL 63-1526
[会費] 3~4,000円くらい。

2001.11.6作成 文責 河井